

青山学院の一貫教育



キリスト教教育

あなたはかけがえのない大切な人であると伝える

青山学院で学び、生活をともにしていると、常にキリスト教とのふれあいがあります。信仰を強制するのではなく、本学院で学ぶ一人ひとりが神に愛されているかけがえのない存在であると実感してもらえるように、「礼拝」「授業」「キリスト教活動」を通して、それぞれの年齢に応じたキリスト教教育を実践しています。

青山学院の礼拝堂で日々行われる礼拝は、最も大切な時間です。讃美歌を歌い、聖書の言葉に耳を傾けるひとときを通して、自分を振り返り、隣人を覚え、世界を見つめ直す機会としています。教会暦にあわせて、イースター、ペンテコステ、クリスマスなどを喜び祝いながら行われる特別な礼拝を大切にしていることに加え、折々の学校行事も礼拝形式に則って行われます。

初等部以上のすべての学校では、授業を通して、キリスト教と聖書について全員が学びます。また、高等部、女子短期大学、大学では、「キリスト教美術」や「世界の諸宗教」、「キリスト教学校論」、「キリスト教カウンセリング」などの選択科目があり、キリスト教が生み出してきた社会・文化への理解を深めることができます。

課外活動としては、聖書を学び、奉仕活動を実践する学生・生徒の団体のほか、聖歌隊やゴスペル、ハンドベル、オルガンなどのクラブ・同好会があり、演奏会やチャペル・コンサートを数多く開催しています。社会福祉施設で演奏することもあり、「奉仕」の心を自然に身につけていきます。また聖書を学ぶ会や学内外でのボランティア活動、宿泊行事など、学校生活のあらゆる場面で、キリスト教教育の豊かさを体験し、成長できる機会を提供しています。

国際交流

世界とともに生きるために、世界でともに学ぶ

米国のメソジスト監督教会の宣教師によって創設された青山学院にとって、国際交流は創設時からの使命です。現在、各学校がそれぞれ特色ある国際交流プログラムを実践していますが、外国語習得だけを目的としたものではありません。チャイルド・ファンド・ジャパンとの連携によるフィリピン訪問プログラムなどを通して、異文化に触れ、国や人種を越えて、世界の誰とでも支えあい、ともに生きていく人間形成を目指しています。

初等部、中等部、高等部では、オーストラリアや英国、韓国、イタリアなどの伝統ある学校と相互訪問や留学プログラムを実施しています。

大学では国際センターが中心となって、35を超える国の大学および教育研究機関と協定を結んで留学生の派遣・受け入れを行っており、留学説明会や外部資格試験 (IELTS)

の学内実施、600名を超える留学生との交流イベントを数多く開催しています。また、英語で行うサマープログラムの開講、海外語学・文化研修、海外インターンシップの実施など国際化への取り組みを着実に進めており、共生の意識を備えた青山学院らしいグローバル人材を育成しています。

キャンパス内には初等部生から大学・大学院生までが利用可能な「チャットルーム」を設置し、協定校からの交換留学生等をチャットリーダーとして、外国語での会話と異文化コミュニケーションを日常的に体験できます。



英語教育

「英語の青山」の伝統をさらに進化・充実

あらゆる情報が瞬時に世界中に広まる現在の社会では、英語を母国語としない人達同士が英語でコミュニケーションをとるようになり、英語は今や「地球の公用語」として必要性が高まっており、日本全国の学校で英語教育への新たな展開が模索されています。そのような中、青山学院では明治時代から続く英語教育の伝統を誇りとしながらも、今なお新たな試みが常に続けられています。世界の人々を理解し、交流するための手段としての英語を充実した環境で学ぶことができます。

幼稚園では、いわゆる早期教育としての英語学習の時間を設けてはいませんが、図書コーナーにある世界の絵本などを通して、自然な形で英語や異文化を感じ取る生活を過ごします。

初等部、中等部、高等部の12年間の英語

教育は一貫したカリキュラムで行われています。「青山学院英語教育研究センター」による研究に基づき、独自教材『SEED BOOKS』を用いて4-4-4制 (児童・生徒の発達段階を考慮した4年ごとの区分) でカリキュラムを構成しています。また、多彩な副教材やCALL教室 (語学学習用のコンピュータ教室)、専任の外国人教員による授業など、充実した環境で生きた英語を学びます。

大学では、各学部が専門課程にあわせたカリキュラムを作りあげ、英語による専門科目の授業も数多く設置し、キャリアの中で活かせる英語を身につけるため、「英語の青山」に相応しい英語教育を実践しています。



青山学院幼稚園

幼稚園 → 初等部
全員

青山学院初等部

初等部 → 中等部
ほぼ全員

青山学院中等部

中等部 → 高等部
約95%

青山学院高等部

高等部 → 大学
約85%

高等部を卒業する生徒のうち基準を満たした生徒は、希望があれば全員青山学院大学へ推薦されます。

青山学院大学・女子短期大学

大学・女子短期大学 → 就職・進学・留学

4-4-4制 英語教育

第1期 初等部1年生～初等部4年生

第2期 初等部5年生～中等部2年生

第3期 中等部3年生～高等部3年生

学校間連携の試み

幼稚園&初等部

一緒に遊ぶ会

幼稚園児と初等部生は年2回、交流の時をもちます。年長組の園児は初等部に出かけ、初等部からは低学年の児童が幼稚園を訪れて遊んだり、お弁当を食べたりするなど、ひとときを一緒に過ごします。



中等部&大学

Study Room

授業でわからなかったことを復習するための、教員志望の大学生ボランティアスタッフによる自習の場です。月～金曜日の放課後に、教科の宿題、定期テストの勉強、学習方法のアドバイス等を行います。



高等部&大学

学問入門講座

高等部では週5日制授業を実施していますが、土曜日には各自の進路を考える機会とするための学問入門講座を開講しています。大学の教員が、専門分野の学問を高校生にもわかりやすく講義するもので、年10回約30講座が開講されます。生徒は自分の関心のある講座を自由に選び、2時間の充実した学びの時間を過ごします。

高等部生の大学授業履修

高等部3年生が青山学院大学の授業を受け、内部進学後にその単位を認定する制度があります。

